

ささゆり

令和7年8月
第130号
年4回発行

With all our hearts

心躍る サンライフ祭り

みんなで楽しもう！



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ 御立
〒670-0072 姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667
施設長 笹山 博司

サンライフ 魚崎
〒658-0083 神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689
施設長 佐藤 光子

CONTENTS 目次	頁
心躍るサンライフ祭り	1
サンライフ祭り	2・3
サンライフの思い・御立トピックス	4

サンライフの思い



「あなたがうれしいと、
わたしもううれしい」

サンライフ 魚崎 施設長 佐藤 光子

二〇〇〇年四月一日（介護保険施行

日）にサンライフ 魚崎がささゆり会 神

戸事業所として開所するにあたり、施

設スローガンを私なりに一生懸命考え

ていました。テレビから流れてくるコ

マーシャルをヒントに「あなたがうれしい

と、わたしもううれしい」というフレーズ

が浮かび、そうだ地域福祉の拠点とし

てそんな施設にしたい、人を大切にした

場所にしたいと思いました。施設パンフ

レットの中の大見出しで、「あなたがう

れしいと、わたしもううれしい」と書いた二

十五年前のことを今思い出しています。

開設当初は地域の皆様に介護保険を

先ず知っていただくこと、サンライフ 魚

崎の機能をお知らせすることに力を注

ぎました。一方、施設の中では若い介護

職員達が「あなたがうれしいと、わたし

もううれしい」のスローガンのもと、一生懸

命利用者様の介護支援と施設の基礎

作りに取り組んで下さいました。

介護保険も二十五年経ち、二〇二五

年問題（団塊世代が七十五才後期高齢

者になる年）が問題視されていました

が、その二〇二五年も過ぎ、今では二〇

四〇年問題（団塊ジュニアが高齢者とな

り、高齢者人口がピークとなる）が課題

と言われています。

「我が事、まるごと」という地域共生

社会を厚生労働省が提案しています

が、二〇二五年のサンライフ 魚崎をみて

みますと、十年前よりいち早く外国人

職員の採用を行い、今ではベトナム・イン

ドネシア・ミャンマーより二十名の方に

働いて頂いています。その方達に日本語

と日本の介護（人間の尊厳・自立支援な

ど）を指導していますが、介護の仕事の

中で、共に喜び合える関係作りは言葉

が通じなくても、心からだで表現でき

通じ合えるということがよく分かりま

した。東南アジアの国々から日本の介護

人材として来て頂いている方々は、昔の

日本人が持っていたであろう大家族の

中で、地域の中での人としての基本姿勢

を身に付けておられます。私たち日本

人が学ぶこともたくさんあります。

これからのサンライフ 魚崎は、よりよい

施設を目指してグローバル化とICT化

をすめ、利用者様や家族様にとっても、

地域の方々や職員にとっても、共に幸せを

感じ、喜び合える場所として「あなたが

うれしいと、わたしもううれしい」をこれか

らも続けていきますように、皆で力を合

わせてすすんでいきたいと思っています。

御立トピックス

サンライフ御立祭り

『5年ぶりに再開!』



姫路前山保育園「和太鼓 絆」

屋台の風景①



たこやき



屋台の風景②

令和7年5月31日（土）サ
ンライフ御立祭を開催とな
りました。5年ぶりに再開
致しました。サンライフ御立
の駐車場で屋台を行い、焼き
そば、揚げたこ焼き、フライ
ドポテト等お祭りを感じて
頂ける屋台が勢ぞろいでは
した。近所の子供さん達も来
園頂きとても盛況でした。
施設内の1階ホールの催
し物は、姫路前山保育園の
「和太鼓 絆」に来ていただ
きました。和太鼓が会場に
響き渡りとても迫力ある演
奏に皆さんとても楽しんで
いらつしやいました。その
後、ビンゴ大会を行い、子供
から大人までとても楽しま
れていました。
無事、御立祭りが終了す
ることが出来ました。これか
ら毎年開催を予定しており
ます。今回、皆様のご助力の
おかげで、素敵な御立祭り
とすることができました。

ささゆり会事業報告
サンライフ 魚崎 行事報告
【四月】
【五月】 だんじり見学
全体会議
【六月】 サンライフ祭り

サンライフ 魚崎の寄付・ボランティア
ナルク東神戸 オカリナーアミカ 九ノ里治郎
うぐいす 遠藤真理子 増井弥生 平山卓郎
入野良子
令和七年四月〜令和七年六月（順不同・敬称略）



特養

あの頃のわたしへ
タイムトリップ

グループ
ホーム

ゆかたで
特別な時間

最高のランウェイを！

・ サンライフ祭り ・
ファッションショー

ショート
ステイ

ノスタルジックに
思いを寄せて

ホールにレッドカーペット
が登場！メイクアップとそ
れぞれのテーマに沿った衣
装で、堂々とランウェイを
歩かれました。客席からは
拍手喝采！

ケア
ハウス

Hope All Your Dreams
Come True in 2025

屋台

インドネシア

外国籍職員も
母国の衣装で登場

デイ
サービス

ランウェイ彩る
手作り紫陽花ドレス

ミャンマー